

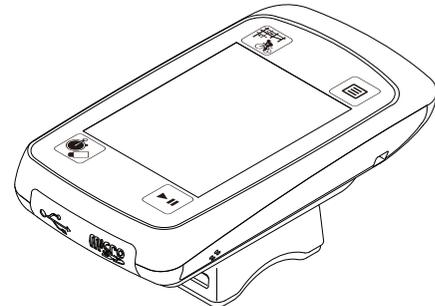
# ATLAS® HANDY GPS MAP ASG-CM31



## 取扱説明書

このたびは、ATLAS ASG-CM31 をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
本機は、目的地への方向と直線距離がわかる地図表示機能や、様々なデータを表示できるサイクルコンピューター(※)の機能をを持った多機能ハンディGPSマップです。  
ANT+ センサー(スピードセンサー、ハートレートセンサー、ケイデンスセンサー)の接続が可能です。

※走行時間や走行距離などの計測や表示、走行経路などの記録・確認を行う場合、市販のmicroSD(2GB以下のmicroSD、または8GB以下のmicroSD HC)カードを別途ご用意ください。



ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、お読みになられたあとも大切に保管してください。

## 保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。

保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番 <b>ASG-CM31</b>	
S/No. _____	
お買い上げ日	____年 ____月 ____日
お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。	
保証期間	お買い上げの日から <b>1年</b>
お客様 お名前	____様
ご住所	〒 _____
TEL ( _____ )	
販売店 店名・住所	_____
上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お持ちください。	

### <無料修理規定>

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書の注意事項に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
  - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
  - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
  - (ヘ) 本書のご提示がない場合
  - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

- (チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。  
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

## はじめに

安全上のご注意.....	6
使用上のご注意.....	10
ASG-CM31 ができること .....	12
GPS 衛星について .....	15
各部の名称と働き .....	16
microSD カードの装着 / 取り外し .....	18
microSD カードの装着 .....	18
microSD カードの取り外し .....	19
充電について .....	20
AC アダプターでの充電.....	20
パソコンからの充電 .....	22
自転車への取り付けかた .....	23
マウント一式の取付.....	23
本機をマウントに取り付ける / 取り外す .....	23
電源ボタンについて .....	24
電源 ON .....	24
電源 OFF.....	24
ショートカットメニューについて .....	24
メインメニューについて .....	25
メインメニューを表示させる .....	25
モード設定について .....	26
動作モードを選択する.....	26
サブメニュー画面について .....	27
表示画面例 .....	27
マップ / メーター画面について.....	28
表示画面について .....	28
数値 / 文字入力画面について .....	29
数値入力画面 .....	29
文字入力画面 .....	29
詳細画面について .....	32

- 保証書(裏表紙参照)  
保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
  - 保証期間  
お買い上げの日から1年間です。
  - 対象部分機器  
本体（消耗部品は除く）
  - 修理をご依頼されるとき  
「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご購入ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
  - 保証期間中のとき  
保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。  
保証書の内容に従って修理いたします。
  - 保証期間が過ぎているとき  
まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
- ※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。  
※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

## ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

## 故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター

 0120-998-036

## 使用前の設定

<b>個人データの登録</b> .....	<b>33</b>
性別の設定 .....	33
年齢の設定 .....	33
身長の設定 .....	34
体重の設定 .....	34
ANT+ ハートレートセンサー（別売品）の設定 .....	34
<b>バイクデータの登録</b> .....	<b>37</b>
バイク名称の設定 .....	37
積算走行距離の設定 .....	38
重量の設定 .....	38
ANT+ スピードセンサー（別売品）の設定 .....	39
ANT+ ケイデンスセンサー（別売品）の設定 .....	40
<b>ゾーンの設定</b> .....	<b>42</b>
速度のゾーンを設定する .....	42
ケイデンスのゾーンを設定する .....	44
心拍のゾーンを設定する .....	44

## 使用方法（サイクルコンピューター）

<b>メーター表示</b> .....	<b>46</b>
メーターレイアウトの設定 .....	46
[6 分割] を選択した場合 .....	47
表示項目一覧 .....	48
セルフトレーナーを選択した場合 .....	51
<b>ログ記録方法</b> .....	<b>52</b>
履歴の保存 .....	52
ラップの保存 .....	53
<b>履歴の管理</b> .....	<b>54</b>
履歴の閲覧 .....	54
軌跡表示 .....	55
グラフ表示 .....	56
ラップ詳細 .....	58
履歴の削除 .....	58

<b>ワークアウトの設定</b> .....	<b>62</b>
ワークアウトとは? .....	62
ワークアウトとステップの作成 .....	62
ワークアウトの編集 .....	67
ワークアウトの削除 .....	68
ステップの削除 .....	69
ワークアウトの挿入 .....	70
ワークアウトの開始 .....	71
ワークアウト実行中の確認と編集 .....	71
ワークアウトの終了 .....	72
<b>アラートの設定</b> .....	<b>73</b>

### 使用方法 (GPS マップ)

<b>GPS マップとして使う</b> .....	<b>76</b>
地図スケールを変更する .....	76
地図をスクロールする .....	76
地点を登録する .....	77
マップ画面の表示を設定する .....	80
<b>目的地を検索する</b> .....	<b>81</b>
目的地を設定する .....	81
目的地を消去する .....	81
50 音で検索する場合 .....	82
業種別で検索する場合 .....	83
電話番号から検索する場合 .....	84
住所から検索する場合 .....	85
登録地点から検索する場合 .....	86
ルートを表示する .....	87

### 各種設定

<b>システム設定について</b> .....	<b>88</b>
システム設定の項目一覧 .....	88
<b>システム設定</b> .....	<b>90</b>
設定手順 .....	90
画面設定 .....	90

GPS ステータス .....	92
センサー補正 .....	92
時計 .....	94
記録 .....	94
音・フラッシングライト .....	96
初期化 .....	97
システム情報 .....	97

### その他

<b>パソコンでの軌跡確認</b> .....	<b>98</b>
<b>プロジェクトを見る (ATLASTOUR Planner)</b> .....	<b>99</b>
取り込んだルートを利用する .....	100
<b>地図記号について</b> .....	<b>102</b>
<b>地図データベースについて</b> .....	<b>103</b>
<b>itXMAP サービス</b> .....	<b>104</b>
今すぐ地図表示サービス (無料) .....	104
地図閲覧サービス (無料) .....	104
<b>こんなときは</b> .....	<b>105</b>
<b>仕様</b> .....	<b>106</b>
<b>アフターサービスについて</b> .....	<b>107</b>

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

**⚠危険**：危険内容が無視した取り扱いをすると、死亡または重症を負う高い可能性が想定されます。

**⚠警告**：警告内容が無視した取り扱いをすると、死亡または重症を負う危険な状態が生じることが想定されます。

**⚠注意**：注意内容が無視した取り扱いをすると、傷害や物的損害をこうむる危険な状態が生じることが想定されます。

## 絵表示について

**⚠** この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

**⊘** この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

**❗** この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## ●安全上お守りいただきたいこと

### ⚠警告

**❗** 異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。

**❗** 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

**⊘** サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

**⊘** 穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

**⊘** 破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高压容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。

**⊘** 本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- ・湿気やほこり、油煙の多い所
- ・ダッシュボードや炎天下で窓を開め切った自動車内

### ⚠注意

**⊘** 気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けしないでください。

**⊘** 本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

**⊘** 落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。

**⊘** 各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。

**⊘** ペンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。

**⊘** 濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

**⚠** 本機は精密機械です。静電気/電気のノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

### ⚠警告

**❗** 心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。

**❗** 持病をお持ちの方や妊娠の可能性がある、もしくは妊娠されている方は、本機を使用される前に医師にご相談ください。

**⊘** 病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。電子機器などが誤作動する恐れがあり、重大な事故の原因となります。

### ⚠警告

**⊘** 走行中に操作、または画面の注視をしないでください。交通事故やけがの原因となります。

### ⚠警告

**❗** 運転に際しては必ず現場の交通規制標識/掲示などに従ってください。交通事故やけがの原因となります。

### ⚠注意

**⊘** 極端な高温、低温は避け、動作温度範囲 -10℃ ~ +60℃ でご使用ください。

### ⚠注意

**❗** 本機を取り付ける際は、自転車操作の妨げにならない位置に取り付けてください。自転車操作の支障となり交通事故やけがの原因となります。

**⚠** 走行前に、本機が自転車に固定されていることを確認する。本機が落下し、破損する恐れがあります。

## 安全上のご注意

### ⚠警告

- ❌ 画面を強く押ししたり、先の鋭いもので押さないでください。タッチパネルが割れて、けがの原因となります。

### ⚠警告

- ❌ 本製品は、防雨形設計（IPX7準拠）です。完全防水ではございませんので、水につけたり、長時間濡れた状態で放置すると故障の原因になります。
- ❌ 濡れた状態で端子カバーを開けないでください。濡れた状態で端子カバーを開けると、故障の原因になります。水滴を拭き取り乾燥させてから、端子カバーを開けてください。

## ACアダプター

### ⚠危険

- ❗ 充電する際は、本機専用のACアダプターをご使用ください。指定以外のACアダプターを使用すると、発熱、発煙、破裂、発火の原因になります。
- ❌ 濡れた手でミニプラグの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。

### ⚠警告

- ❗ ACアダプターのコードが傷ついたり、本体が異常に発熱した場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

## microSDカード

### ⚠注意

- ⚠ microSDカードの出し入れは、本機の電源が入っていないことを確認して行ってください。
- ⚠ microSDカードは一方方向にしか入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

## 周波数・電波干渉について

### ⚠警告

- ⚠ 本機は2.4GHz帯の周波数を使用しています。この周波数帯は、産業・科学・医療関係機器、各種無線局や無線LANなど（以下「他の無線局」）にも使用されています。ご使用中に「他の無線局」との電波干渉が発生した場合は、ご使用場所を変更するか、本機の使用を中止（電波の発信を中止）してください。

## 内蔵リチウムイオン電池について

### ⚠危険

- ❌ 本機を火のそばや炎天下などで充電や放置はしないでください。内蔵リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ❌ 本機に強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因となる恐れがあります。
- ❌ 本機から漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により目に障害を与える原因となります。

### ⚠注意

- ❗ 本機の充電温度範囲は、次のとおりです。  
充電：0℃～+45℃  
内蔵リチウムイオン電池が急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。また、リチウムイオン電池の性能や寿命を低下させることがあります。
- ❗ 内蔵リチウムイオン電池が液漏れして、液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。
- ❌ 直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用したり、放置しないでください。液漏れ、発熱、発煙の原因になる恐れがあります。また、リチウムイオン電池の性能や寿命を低下させることがあります。

### ⚠警告

- ❗ 充電の際に所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。内蔵リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因になる恐れがあります。
- ❗ 本機から漏液したり、異臭がするときには、直ちに火気より遠ざけてください。液漏れした電解液に引火し、発煙、破裂、発火の原因となります。

## お願い

不要になったリチウムイオン電池は金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って、お住まいの自治体の規則に従って正しくリサイクルしていただくか、最寄りのリサイクル協力店へお持ちください。リサイクル協力店につきましては、一般社団法人 JBRCのホームページ（<http://www.jbrc.net/hp/contents/jbrc/index.html>）をご参照ください。



リチウムイオン電池はリサイクルへ

## 使用上のご注意

- 本機は、カーナビゲーションシステムのようルート（道路）を選択して案内するものではありません。
- 地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表示や内容の誤りに対して、取り替えや代金の返却はいたしかねます。
- 地図データの機能がお客様の目的に正確に適応することを、弊社は保障するものではありません。
- 地図データやプログラムの著作権は、著作権に基づく権利を許諾した他社に帰属しております。データ/プログラムの複製、改造、解析等を行うことはできません。
- 道路/地名は、変更される場合がありますので、実際と違う場合があります。
- 本体に入力された個人情報、本体内部のメモリーに残っています。他人に譲渡または、処分などをされる際はプライバシー保護のため、個人情報の取り扱い管理は必ずお客様の責任で行ってください。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。
- 使用前には、必ず充電を行ってください。電池残量が少ないと、走行中、または歩行中に電源がOFFになり、使用できなくなることがあります。
- 本機の地図データは更新できません。

### 表示部

- サングラスを使用時、偏光特性により、画面表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。

### 電池の充電に関する注意

- 安全のため、高温時や低温時は充電ができません。充電可能な温度範囲は、0～+45℃になります。
- 充電しても使用時間が短くなった場合は、販売店に内蔵バッテリー（充電式リチウムイオン電池）の交換をご依頼ください。

### GPS 測位に関する注意

- 本機を初めてご使用になるときは、GPS 測位が完了するまで 20 分以上時間がかかる場合があります。
- GPS アンテナ部を遮へい物で覆ったり、電波が受信しにくい状況であったりすると、GPS 測位ができな場合があります。

### 目的の検索に関する注意

- 50 音検索、業種別検索、電話番号検索で表示される場所は、実際の所在地と異なる場合があります。
- プライバシー保護のため、個人宅の電話番号は登録されておりません。

### 画面表示に関する注意

- 進行方向、現在地、距離、消費カロリーなどは、GPS 測位による位置変化をもとに算出してあり、補正機能はありません。測位状況によって実際と異なることがありますので、目安程度にお考えください。
- 高度や方位の表示は、GPS の電波と気圧から算出してあります。測位状況や環境によっては、実際とは異なることがありますので、目安程度にお考えください。時刻は、GPS 測位により自動的に設定され、時刻合わせの操作は不要です。（測位状況により、時刻が合わないことがあります。）

### 取り扱いに関する注意

- 本機は、電源ボタンが押されることに備え、電源が OFF の状態でも待機電流を消費しています。
- 本機は端子カバーをしっかりと閉じ、隙間や浮きがない状態で IPX7 の防水機能を有しています。

### 自転車への取り付けに関する注意

- 自転車へ取り付けの際は、GPS 衛星の電波を受信しやすくするため、画面が上空に向くように取り付けてください。
- 取り付ける際は、運転操作の妨げにならない位置に取り付けてください。
- ハンドル、ステムの形状によっては、付属のマウントが取り付けられない場合があります。

### microSD カードに関する注意

- 本書では、「2GB 以下の microSD カード、8GB 以下の microSDHC カード」を「microSD カード」と略記することがあります。
- 経過時間などの表示や走行履歴の確認には市販の microSD カードを別途ご用意ください。
- microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

- ※ 自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ※ 本書に記載の使用法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ※ 本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ※ 本製品の取り付けによるハンドルの変色・変形（跡が残る）に関し、当社では補償いたしかねます。

### ご注意 電波法について

本機は電波法の工事設計認証を受けた無線設備を内蔵した商品です。安心してご使用になれますが、下記事項にご注意ください。

- 海外では使用しないでください。
- 分解したり改造することは、電波法で禁止されています。改造して使用した場合は、電波法より罰せられることがあります。

- **全国地図表示**  
高精度 D G P S 搭載で、モード設定切替(ウォーキング・ランニング・バイク)により幅広い速度域に対応。
- **目的地検索**  
目的地設定を行うと、現在地と目的地の間を赤ラインで表示。目的地までの直線距離とその方向がわかります。  
※ 自動ルート作成機能はありません。
- **多彩なメーター表示**  
1画面に表示させるメーター項目を2～8項目まで自由にカスタマイズできます。
- **ワークアウト機能**  
鍛えたい目的にあわせてワークアウトの設定ができます。  
モード(ウォーキング・ランニング・バイク1・バイク2・バイク3)毎に、ワークアウトを設定できます。  
※ 1つのワークアウトには、最大20までのステップの設定が可能。各ステップの終了条件には「オープン」「時間」「距離」のいずれかで設定できます。
- **セルフトレーナー**  
目標速度を入力することでゴースト(目標イメージ)を表示し、目標がどのくらい前(後)を通過したかタイム差を表示、ゲーム感覚でトレーニングが行えます。
- **ゾーン設定**  
「速度」・「ケイデンス」・「心拍」について、ゾーン1～5の設定ができます。グラフ表示の際にゾーンの上限・下限が表示されます。メーター画面ではアイコンと色で、現在のゾーンを表示します。
- **履歴管理**  
直近および過去の走行履歴を数字表示することももちろん、ヒストグラムや折れ線グラフで確認できます。
- **アラート設定(ブザー音 ON/OFF 設定可能)**
- **自動ポーズ / 自動ラップ機能**

- **弊社ダウンロードソフト「ATLASTOUR Plus」「ATLASTOUR Planner」が使用できます。**  
(☛ 98 ページ「パソコンでの軌跡確認」)

## < ATLASTOUR Plus について >

- **移動ルートを確認**  
自動取得した位置情報(ログ機能)を Google Maps (TM) 上に軌跡表示できます。サイクルツーリングやトレッキングのほか、ドライブのルートを地図上で確認できます。
- **デジカメ写真を地図上にリンク**  
デジタルカメラや携帯電話で撮影した写真を地図上の撮影ポイントに貼り付けることができます。  
撮影ポイントがわからなくても自動的に貼り付けることができます。
- **速度、高度変化をグラフ表示**  
移動中の速度や高度の変化をグラフ表示することができます。  
記録した走行データをさまざまなグラフで表示できトレーニングなどの参考にできます。

## < ATLASTOUR Planner について >

- **外部ログデータを読み込んで、本機にデータを転送**  
履歴などから選択したデータの距離と所用時間を確認できます。自身過去ログと外部ログデータ(GPX・KML) ファイルを PC から本機にインポート。本機地図画面にて表示できます。
- **移動ルートの作成**  
地図上の通りたいポイントを登録し、新たなルートを作成できます。また、記録した移動ルート(軌跡線)を編集して新しいルートを作成することもできます。  
※ 自動ルート作成機能はありません。  
(☛ 99 ページ「プロジェクトを見る(ATLASTOUR Planner)」)

本機は自動的に履歴ファイルを ATLASTOUR Plus/Planner で利用可能なファイルに書き出します。

- ログ記録を停止して電源を OFF にすると、保存動作をしていなくても自動的に書き出されます。
- ログ記録中に電源を OFF にしても、そこまでのログを自動的に書き出します。

## ASG-CM31 ができること (別売品)

別売品のANT+スピードセンサー、ANT+ケイデンスセンサー、ANT+ハートレートセンサーを使用すると各ANT+センサーの情報が画面上で確認することができます。

- ☛ 39 ページ「ANT+ スピードセンサーの設定」
- ☛ 40 ページ「ANT+ ケイデンスセンサーの設定」
- ☛ 34 ページ「ANT+ ハートレートセンサーの設定」

### ANT+ (ワイヤレス) スピードセンサー



- GPS 情報による走行速度や走行距離の計測よりも高精度な走行速度や走行距離を計測できます。また GPS の電波が受けにくいトンネルやビルの谷間などでも正確な走行速度や走行距離を計測できます。  
☛ 48 ページ「表示項目一覧」
- 一定範囲の速度や走行距離を設定すると、アラート表示します。  
☛ 73 ページ「アラートの設定」

### ANT+ (ワイヤレス) ケイデンスセンサー



- クランクの回転数を計測できます。  
☛ 48 ページ「表示項目一覧」
- 一定範囲の回転数を設定すると、アラート表示します。  
☛ 73 ページ「アラートの設定」

### ANT+ (ワイヤレス) ハートレートセンサー



- 心拍数を計測できます。  
☛ 48 ページ「表示項目一覧」
- 一定範囲の心拍数を設定すると、アラート表示します。  
☛ 73 ページ「アラートの設定」

### ANT+ 規格について

- ANT+とは、スポーツ業界にて採用拡大中の2.4GHzワイヤレスセンサーネットワーク規格です。



## GPS 衛星について

つづく

GPS (グローバル・ポジショニング・システム) 衛星は、常に高精度な時間情報等を地球に向けて送信しています。本機は、このGPS衛星を利用して得た現在の情報を地図データに重ねて表示しながら、目的地までの距離と方向を表示します。

### 誤差について

緯度・経度・高度・速度や地図上の現在地がズれている場合があります。GPS衛星からの電波が良好に受信できる場所に移動すると、自動的に修正します。



### 誤差を生じる原因

- 周囲を高いビルに囲まれた場所や、高架下、トンネル内等、GPS測位(電波を受信)ができない場所
- 雪や雨等の悪天候の場合
- 携帯電話中継局など大きな電波の発生源が近くにある場所

※ 通常、GPS測位が完了するまで、約10秒から約3分かかりますが、初めてのご使用や、屋内、ビルの谷間など、GPS衛星からの電波を受信しにくい状況では、測位に20分以上時間がかかる場合があります。

### <電波の受信が途切れてしまうと>

GPSの受信状況が悪くなり非測位になってしまうと、位置情報などの記録ができなくなります。

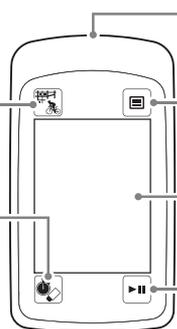
# 各部の名称と働き

はじめに

## 本体正面

マップ/メーター  
切り替えボタン  
マップ画面とメ  
ーター画面を切り替  
えます。

ラップ/リセット  
ボタン  
ラップの計測やロ  
グのリセット(保存  
)をします。  
(●52ページ)



GPSアンテナ部  
GPS衛星からの電波を  
受信します。

メニューボタン  
メインメニュー画面  
へ切り替えます。  
(●25ページ)

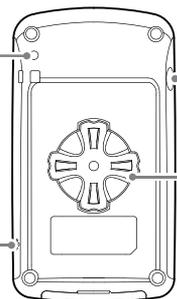
表示部  
2.4インチフルカラー  
BLANVIEW液晶  
(LEDバックライト搭載)

スタート/ストップボタン  
ログ記録の開始や停止を  
します。(●52ページ)

## 本体背面

LED  
点滅や連続など複数の  
パターンで点灯します。  
(●97ページ)

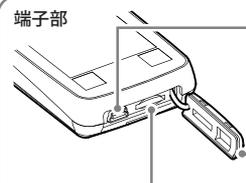
気圧センサー



電源ボタン  
本機電源のON/OFFやショ  
ートカットメニューの表示に  
使用します。(●24ページ)

シャフト  
マウントに本機を接続します。  
(●23ページ)

## 端子部



miniUSB 端子  
付属のACアダプターを接続し、  
充電を行います。  
また、市販のUSBケーブルを接続  
し、パソコンによる充電や軌跡の  
確認ができます。

端子カバー

microSDカード装着部  
経過時間などの表示や記録、走行  
履歴を確認する場合、市販の  
microSDカードを装着してください。

## 付属品

- ACアダプター
- 取扱説明書・保証書(本書)
- マウント一式
  - ・マウント(1個)
  - ・マウントベース(1個)
  - ・ラバーパッド(1個)
  - ・結束バンド(3本)

## 別売品

- 5V コンバーター付シガープラグコード OP-E445(約3m) / 3,675円(税込)  
お車のシガーソケットから充電できます。
- ベルトホルダー兼用キャリングケース
  - OP-A001K(ブラック) / 1,575円(税込)
  - OP-A001P(ピンク) / 1,575円(税込)
- マウント一式 OP-A017 / 1,050円(税込)  
付属のマウント一式と同じ内容です。
- ANT+(ワイヤレス)スピードセンサー OP-ANTSP01 / 4,200円(税込)
- ANT+(ワイヤレス)ケイデンスセンサー OP-ANTCA02 / 4,200円(税込)
- ANT+(ワイヤレス)ハートレートセンサー OP-ANTHR03 / 9,450円(税込)

※ 別売品については、予告なく変更したり、販売を終了する場合があります。あらかじめご了承ください。  
 ※ microSD カードは付属されていません。走行経路や経過時間などを記録する際は、2GB 以下 microSD カード、または 8GB 以下の microSDHC カードを別途ご用意ください。  
 ※ USB ケーブルは付属されていません。

パソコンで走行経路や経過時間などを確認する際(ATLASTOUR Plus / Planner)、または本機の充電を行う際は、「USB2.0 ケーブル A コネクタオスーミニ B コネクタオス(1m 未満)」を別途ご用意ください。



Aコネクタオス



ミニBコネクタオス

はじめに

## microSD カードの装着 / 取り外し

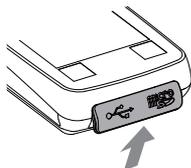
市販の microSD カードに、走行経路や時刻などを記録することができます。

- ※ 履歴記録間隔1秒 (● 94 ページ) で1日平均3時間記録した場合、2GBの microSD カードに約3年分のデータを残すことができます。
- ※ 2GB以下の microSD カード、または8GB以下の microSDHC カードを別途ご用意ください。
- ※ microSD カードの出し入れは、電源が OFF の状態で行ってください。電源が ON の場合、本機や microSD カードが壊れることがあります。
- ※ microSD カードとの相性による不具合については保証いたしかねます。

### microSD カードの装着

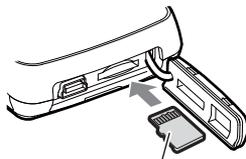
- ※ 本機の電源が OFF になっていることを確認して、microSD カードを挿入してください。
- ※ microSD カードは指定した方向へ正しく入れてください。無理に誤った方向に入れた場合、microSD カードや本機の故障の原因となります。
- ※ 本機は端子カバーをしっかりと閉じ、隙間や浮きがない状態で IPX7 の防水機能を有しています。

#### 1 本体下部の端子カバーを開く



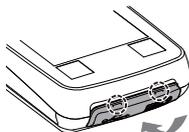
- ※ カバー下部中央の切り欠きを引きます。

#### 2 装着方向に注意して、microSD カードを「カチッ」と音がするまで入れる



microSDカード

#### 3 端子カバーを閉じる



- ※ カバー下部からはめ込み、カバー上部のツメが本機にはまるまで押し込みます。

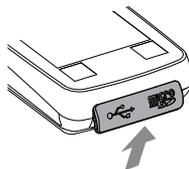
microSDカードを  
使用できません

- ※ 電源 ON の後、挿入されている microSD カードが使用できない場合に上記ポップアップが表示されます。

### microSD カードの取り外し

- ※ 本機の電源が OFF になっていることを確認して、microSD カードを取り出してください。
- ※ 本機は端子カバーをしっかりと閉じ、隙間や浮きがない状態で IPX7 の防水機能を有しています。

#### 1 本体下部の端子カバーを開く



- ※ カバー下部中央の切り欠きを引きます。

#### 2 「カチッ」と音がするまで一度押しこんでから引き抜きます。



#### 3 端子カバーを閉じる



- ※ カバー下部からはめ込み、カバー上部のツメが本機にはまるまで押し込みます。

電源を切り  
microSDカードを  
挿入してください

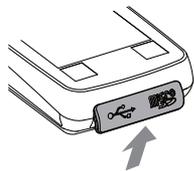
- ※ 電源 ON の後、スタートボタンを押したときに microSD カードが挿入されていないと、上記ポップアップが表示されます。

## ACアダプターでの充電

付属の AC アダプターで充電できます。

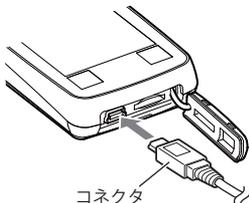
- ※ 満充電になると、自動的に充電を停止します。
- ※ 本機の充電可能温度範囲は、0 ~ +45℃です。安全のため、高温時や低温時は充電ができません。
- ※ 本機は端子カバーをしっかりと閉じ、隙間や浮きがない状態で IPX7 の防水機能を有しています。

### 1 本体下部の端子カバーを開く



- ※ カバー下部中央の切り欠きを引きます。

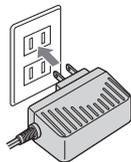
### 2 ACアダプターのコネクタを miniUSB 端子に差し込む



コネクタ

- ※ コネクターの向きに注意してください。

### 3 ACアダプターを AC100V コンセントに差し込む



充電中、電源 ON 時はメインメニュー画面上部に (  ) を表示します。

### 4 充電が完了したら AC アダプターをコンセントから抜き、本体からコネクタを抜く

- ・約 7 時間で満充電になります。

### 5 端子カバーを閉じる



- ※ カバー下部からはめ込み、カバー上部のツメが本機にはまるまで押し込みます。

## 電池残量表示について

	十分残っているとき    充電が必要なとき
	
	
	
	充電中

- 内蔵リチウムイオン電池の容量が低下すると、下記のポップアップを表示します。



- 内蔵リチウムイオン電池の残量が完全になくなると、自動的に電源が OFF になります。

## 使用可能時間の目安

### 満充電で

- : 約 15 時間  
(画面点灯時間 5 秒設定時)
  - ・フラッシングライト…OFF
  - ・アラート…なし
  - ・ログ記録…なし
  - ・画面タッチ…なし

- ※ オプションの ANT+ センサー (スピード、ケイデンス、ハートレート) を使用する場合は、使用可能時間が短くなります。
- ※ 使用状態によっては、使用可能時間が短くなる可能性があります。
- ※ 充電しても使用時間が短くなった場合は、販売店に内蔵リチウムイオン電池の交換をご依頼ください。

## 充電について

### パソコンからの充電

本機の電源を OFF にして、市販の USB ケーブルで本機とパソコンを接続してください。

・約 7 時間で満充電になります。

※ パソコンに接続後、本機電源を ON にしてデータ通信などの作業をする場合、パソコンによっては、さらに時間がかかる場合があります。

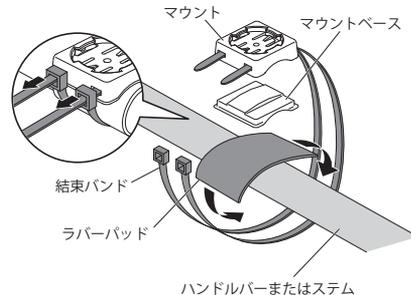
- ※ 本機電源が ON のままパソコンに接続すると故障の原因になることがあります。必ず、本機電源 OFF の状態でパソコンに接続してください。
- ※ パソコン本体の USB 端子に直接接続してください。USB のハブなどを經由して接続すると、容量不足で充電できないことがあります。
- ※ USB ケーブルは、「USB2.0 ケーブル A コネクタ オス—ミニ B コネクタ オス (1m 未満)」をご使用ください。

## 自転車への取り付けかた

### マウント一式的取付

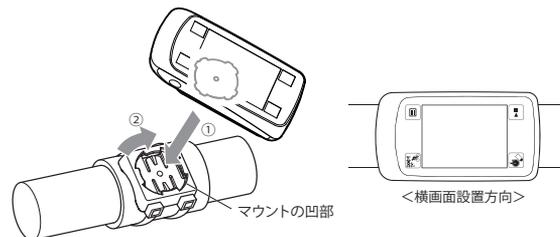
マウントに結束バンドを 2 本通す。マウントベースの上にマウントを取り付け、ハンドルバーまたはステムにラバーパッドを巻き付け、結束バンドで取り付ける。

※ マウントは、縦方向、横方向どちらでも取り付け可能です。



### 本機をマウントに取り付ける / 取り外す

1 本機裏面シャフトの凸部をマウントの凹部に合わせて真っすぐにはめ込む



イラストは本機を縦方向に取り付ける場合のものです。横方向に取り付ける場合は、90度方向を変えて取り付けてください。

2 「カツン」という音がするまで右（または左）に回す

## 電源ボタンについて

3秒以上押し続けると電源のON/OFF、電源ON時に短く押しすとショートカットメニューが表示されます。

### 電源 ON

#### 1 電源ボタンを約3秒以上押す

電源がONし、開始画面が表示されたあとマップ/メーター画面を表示します。



### 電源 OFF

#### 1 電源ボタンを約3秒以上押す

終了画面が表示され、電源がOFFになります。

※ 電源がOFFになると、タッチパネルロックは解除されます。

### リセット操作

本機がシステムエラーなどで動作不能になった場合、電源ボタンを10秒以上押し続けることで強制的に再起動できます。

※ 上記方法でも問題が解決されない場合、お客様ご相談センターまでご連絡ください。(P.107ページ)

### ショートカットメニューについて

ショートカットメニューを使って、タッチパネルとメニューボタンの操作を禁止したり、画面輝度の調整をすることができます。

#### 1 電源ボタンを短く押す



①	[-] [+] にタッチして、画面の明るさを10段階で調整します。 (初期設定：10 (明るさ最大))
②	フラッシングライトがオンで設定したモードで点灯、オフで消灯します。(P.89ページ) (初期設定：オフ)
③	タッチして、画面操作の禁止 / 解除をします。 (初期設定：ロック解除状態)

#### 2 電源ボタンを短く押す

前の画面に戻ります。

※ 操作後10秒以上経過すると、自動的に前の画面に戻ります。

## メインメニューについて

メインメニューでは、各種設定画面を表示できます。

### メインメニューを表示させる

本体右上のメニューボタン  を押しと、メインメニューを表示します。

**データ管理**  
データ管理画面を表示します。

**トレーニング**  
トレーニング設定画面を表示します。

**モード**  
モード選択画面を表示します。

**マップメニュー**  
マップ設定画面を表示します。

**メーターメニュー**  
メーター設定画面を表示します。

**設定**  
システム設定画面を表示します。

①		ログ記録中に表示します。(P.52ページ)
②		タッチパネルロック中に表示します。(P.24ページ)
③		アラートがセットされていることを表します。(P.74ページ)
④		ANT+ スピードセンサーが接続されていると表示されます。
⑤		ANT+ ケイデンスセンサーが接続されていると表示されます。
⑥		ANT+ ハートレートセンサーが接続されていると表示されます。
⑦		現在の動作モードを表示します。「ウォーキング」「ランニング」「バイク」の3種類から選択します。(P.26ページ)
⑧		GPS 受信中に表示されます。
⑨		リチウムイオン電池の残量と充電状態を表示します。(P.21ページ)
⑩	時刻	GPS 衛星から取得した時刻を表示します。

## モード設定について

選択したモードやプロフィール情報に応じた消費カロリーの計算が行われます。

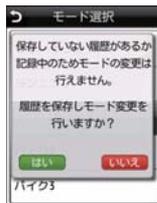
- 速度、距離、経過時間などの表示項目を、動作モードごとに設定できます。
  - 動作モードごとに走行距離や経路、時刻、消費カロリーを記録でき履歴として確認することができます。(☛ 54 ページ)
  - 動作モードごとにログ記録間隔(距離または時間)を設定できます。(☛ 94 ページ)
- ※ ANT+スピードセンサーおよびANT+ケイテンセンサーは、バイクモードを選択した場合に使用できます。ランニングモードおよびウォーキングモードを選択した場合、表示はされません。ANT+ハートレートセンサーはすべてのモードに対応します。

### 動作モードを選択する

- 1 メインメニューで[モード]をタッチする



※ ログ記録中や、保存前の状態ではモードの変更はできません。



- はい : ログデータを保存して、モード変更を行います。
- いいえ : 現在選択されているモードを確認できます。

- 2 使用したいモードをタッチする



- ※ 初期設定は「バイク1」モードです。
- ※ バイク名称は、設定で変更することができます。(☛ 37 ページ)



## サブメニュー画面について

### 表示画面例



<例：設定画面>

①	画面タイトルを表示し、タッチすると前の画面に戻ります。
②	操作ボタンなどが表示されます。
③	前のページに戻ります。
④	次のページに進みます。
⑤	現在のページ位置を表示します。

# マップ/メーター画面について

## 表示画面について



<マップ画面例：縦表示>

<メーター画面例：縦表示>



<マップ画面例：横表示>

<メーター画面例：横表示>

①	メーター表示	設定した項目を表示します。設定で変更可能です。(80 ページ)
②	現在地表示	現在の位置をで ● 表示します。
③	地図	現在地と周辺の地図を表示します。
④	スケールバー	現在の地図縮尺による、地図上の距離を表します。
⑤	タッチ開始ボタン	地図スケールの変更や地点登録、ルートの表示 / 非表示を切り替えるときにタッチします。
⑥	ページ切り替えエリア	タッチすると矢印が表示されて、次のページに移動します。

# 数値 / 文字入力画面について

つづく

時間や距離などの数値や、文字を入力する際に表示されます。

## 数値入力画面



<数値入力画面1>

数値入力の場合に表示

⑧ <数値入力画面2>

文字入力の場合に表示

## 文字入力画面



<ひらがな入力画面>

<カタカナ入力画面>

<アルファベット入力画面>

No.	表示内容								
①	入力された数字や文字を表示します。								
②	<p>数字や文字を入力します。 1つのボタンに複数の文字が割り当てられているため、タッチする回数によって入力される文字が切り替わります。</p> <p>同じ文字をタッチして、文字を切り替える場合は、2秒以内に行ってください。2秒以上経過すると、表示された文字が確定されます。</p> <p>●「ひらがな」「カタカナ」は、表示されている行の文字を入力できます。 例1 ひらがな入力画面 [か] にタッチする場合：</p> <table border="1"> <tr> <td>タッチする回数</td> <td>1回 → 2回 → 3回 → 4回 → 5回 → 6回 →</td> </tr> <tr> <td>入力される文字</td> <td>か → き → く → け → こ → か →</td> </tr> </table> <p>●「英字（大文字）」は、表示されている文字を入力できます。 例2 英字入力画面 [DEF] にタッチする場合：</p> <table border="1"> <tr> <td>タッチする回数</td> <td>1回 → 2回 → 3回 → 4回 →</td> </tr> <tr> <td>入力される文字</td> <td>D → E → F → D →</td> </tr> </table>	タッチする回数	1回 → 2回 → 3回 → 4回 → 5回 → 6回 →	入力される文字	か → き → く → け → こ → か →	タッチする回数	1回 → 2回 → 3回 → 4回 →	入力される文字	D → E → F → D →
	タッチする回数	1回 → 2回 → 3回 → 4回 → 5回 → 6回 →							
入力される文字	か → き → く → け → こ → か →								
タッチする回数	1回 → 2回 → 3回 → 4回 →								
入力される文字	D → E → F → D →								
③	入力した文字や英数字のカーソル左側の1字を消去します。								
④	入力した数値や名称を決定し、前の画面に戻ります。								
⑤	入力した文字や英数字をすべて消去します。								
⑥	タッチすることにより、「ひらがな」→「カタカナ」→「英字」→「数字」→と入力画面が切り替わります。								
⑦	ハイフンを入力します。								
⑧	カーソル位置を変更します。 同じ文字や同じ文字列を入力する場合は、2秒以上操作を行わないか、   にタッチして、カーソルを移動させてから入力してください。								
⑨	カーソル左側の1字を小文字や濁音、半濁音にします。								
⑩	記号を入力します。								

入力文字の割り当て

<ひらがな入力画面>

画面キー	入力できる文字
あ	あいうえお
か	かきくけこ
さ	さしすせそ
た	たちつと
な	なにぬねの
は	はひふへほ
ま	まみむめも
や	やゆよ
ら	らりるれろ
わ記号	わをんー
小文字 / °	小文字、濁音、半濁音

<カタカナ入力画面>

画面キー	入力できる文字
ア	アイウエオ
カ	カキクケコ
サ	サシスセソ
タ	タチツテト
ナ	ナニヌネノ
ハ	ハヒフヘホ
マ	マミムメモ
ヤ	ヤユヨ
ラ	ラルリレロ
ワ記号	ワヲンー
小文字 / °	小文字、濁音、半濁音

<英文字入力画面>

画面キー	入力できる文字
ABC	ABC
DEF	DEF
GHI	GHI
JKL	JKL
MNO	MNO
PQR	PQR
STU	STU
VWX	VWX
YZ	YZ
記号	ー
小文字	小文字

<数値入力画面>

画面キー	入力できる文字
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
0	0

## 詳細画面について

目的地や検索結果、登録地点の詳細情報を表示します。



①	詳細情報	住所、施設名、電話番号や現在地からの直線距離を表示します。(住所検索、またはマップ画面で選んだ目的地や記憶させた登録地点(登録地点検索含む)では施設名と電話番号が表示されません。)
②	緯度・経度	目的地、登録地点の緯度・経度を表示します。
③	QRコード	緯度・経度情報をQRコードで表示します。(📖 104 ページ)
④	削除ボタン	表示している場所を「登録地点」から削除します。(📖 79 ページ)(登録済みのとき表示)
⑤	確認ボタン	検索した場所の周辺地図が確認できます。
⑥	登録ボタン	表示している場所を「登録地点」に登録します。(未登録のとき表示)
⑦	目的地設定	表示している場所を目的地に設定します。(📖 81 ページ)(目的地の詳細画面では表示されません。)

## 個人データの登録

つづく

個人データを登録することで、消費カロリーなどを正確に計算できます。

- 1 メインメニューで[設定]をタッチする



- 2 [プロフィール]をタッチする



※ 画面下の ◀ ▶ をタッチして、ページを切り替えます。

- 3 [個人]をタッチする



### 性別の設定

- 1 [性別]をタッチし、[男性]または[女性]を選択する



### 年齢の設定

- 1 [年齢]をタッチして、数値入力し、[決定]をタッチする



身長の設定

- 1 [身長]をタッチして、数値入力し、[決定]をタッチする



体重の設定

- 1 [体重]をタッチして、数値入力し、[決定]をタッチする



ANT+ ハートレートセンサー (別売品) の設定

あらかじめ ANT+ ハートレートセンサーを所定の位置に装着します。(使用状態にします。) 取り付け方法は ANT+ ハートレートセンサーの取扱説明書をご覧ください。

ハートレートセンサーの検出

- 1 画面下の「<」>」をタッチして、ページを切り替える



- 2 [ハートレートセンサー]の[使用しない]をタッチして、[使用する]にする

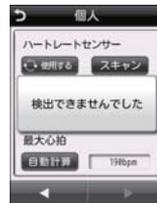


※ ハートレートセンサーを [使用する] にすると [スキャン] がタッチできるようになります。

- 3 [スキャン]にタッチする



「ビップ」と確認音が鳴り、前画面に戻ります。



上記ポップアップを表示し、「ビップ」と鳴った場合は接続失敗です。ハートレートセンサーを確認してもう一度手順 2 からやり直してください。

※ ANT+ ハートレートセンサーは心拍を検出していない状態では数分後に自動で電源が OFF になります。電源が OFF の状態では接続できませんので、所定の位置に装着してから接続を行ってください。

※ 一度接続した ANT+ ハートレートセンサーは本機に登録され、次回は電源を入れるだけでそのまま使用することができます。本機と接続しているときはメインメニュー画面にアイコンが表示されます。(▶25 ページ「メインメニューについて」)

安静時心拍の設定

- 1 [安静時心拍]の[測定]をタッチする



- 2 [開始]をタッチする



3 [はい]をタッチする



上記ポップアップを表示した場合は測定失敗です。ハートレートセンサーを確認して、もう一度手順2からやり直してください。

最大心拍の設定

1 [最大心拍]の[自動計算]をタッチする



個人データや安静時心拍から、最大心拍を自動計算します。

バイク名称の設定

1 [車体名称]をタッチする



1 メインメニューで[設定]をタッチする



2 [車体名称]を入力し、[決定]をタッチする



※ バイク名称は、10文字まで入力可能です。  
※ ここで入力された車体名称は、モード(26ページ)に反映されます。

2 [プロフィール]をタッチする



3 [バイク1]から[バイク3]の設定したいバイクをタッチする



積算走行距離の設定

1 [積算走行距離]をタッチする



2 [積算走行距離]を数値入力し、[決定]をタッチする



※ 積算走行距離を再入力する場合は、[リセット]にタッチし、再度[入力]にタッチして数値入力します。



重量の設定

1 [車体重量]をタッチする



2 [車体重量]を数値入力し、[決定]をタッチする



ANT+スピードセンサー (別売品) の設定

ご使用になる自転車に、ANT+スピードセンサーをあらかじめ取り付けてください。取り付け方法はANT+スピードセンサーの取扱説明書をご覧ください。

タイヤ周径の設定

ANT+スピードセンサーを接続した場合には、タイヤ周径(円周)を設定する必要があります。設定するには、あらかじめANT+スピードセンサーを本機に接続してください。(●40ページ)

1 画面下の「<」「>」をタッチして、ページを切り替える



2 [タイヤ周径]の「一覧」にタッチする



「タイヤサイズ一覧」が表示されます。

3 自転車のタイヤ周径を探してタッチする



前画面に戻ります。

※ 「タイヤサイズ一覧」の中に自転車のタイヤ周径が無い場合は、一覧の一番下にある「マニュアル設定」にタッチします。



※ 自転車のタイヤ周径(円周)を入力してください。

※ 「0」mmは入力できません。

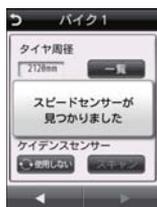
スピードセンサーの検出

- 1 [スピードセンサー]の[使用しない]にタッチして[使用する]にする

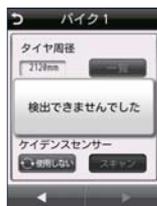


- ※ スピードセンサーを[使用する]にすると[スキャン]がタッチできるようになります。

- 2 タイヤを回転させて、[スキャン]にタッチする



「ピッ」と確認音が鳴り、前画面に戻ります。



上記ポップアップを表示し、「ピッピッ」と鳴った場合は接続失敗です。スピードセンサーを確認してもう一度手順1からやり直してください。

- ※ ANT+ スピードセンサーはタイヤの回転を検出していない状態では自動で電源が切れます。電源が切れている状態では接続できませんので、接続を行う前にタイヤを少し回転させてから接続を行ってください。

ANT+ ケイデンスセンサー (別売品) の設定

ご使用になる自転車に、ANT+ ケイデンスセンサーをあらかじめ取り付けてください。取り付け方法はANT+ ケイデンスセンサーの取扱説明書をご覧ください。

ケイデンスセンサーの検出

- 1 画面下の「<」>」をタッチして、ページを切り替える。

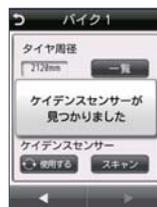


- 2 [ケイデンスセンサー]の[使用しない]にタッチして[使用する]にする

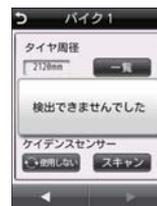


- ※ ケイデンスセンサーを[使用する]にすると[スキャン]がタッチできるようになります。

- 3 クランクを回転させて、[スキャン]にタッチする



「ピッ」と確認音が鳴り、前画面に戻ります。



上記ポップアップを表示し、「ピッピッ」と鳴った場合は接続失敗です。ケイデンスセンサーを確認してもう一度手順2からやり直してください。

- ※ ケイデンスセンサーはクランクの回転を検出していない状態では自動で電源が切れます。電源が切れている状態では接続できませんので、接続を行う前にクランクを回転させてから接続を行ってください。

- ※ 一度接続したケイデンスセンサーは本機に登録され、次回は電源を入れるだけでそのまま使用できます。本機と接続しているときはメインメニュー画面にアイコンが表示されます。(➡25ページ「メインメニューについて」)

トレーニングで使用する速度、ケイデンス、心拍のゾーン（上限値と下限値の幅）を設定します。

- ※ 心拍のゾーンは、別売品の ANT+ ハートレートセンサーを接続した場合に設定できます。
- ※ ケイデンスのゾーンは、別売品の ANT+ ケイデンスセンサーを接続した場合に設定できます。

## 1 メインメニューで[トレーニング]をタッチする



## 2 [ゾーン]をタッチする



## 速度のゾーンを設定する

### 1 [速度]をタッチする



### 2 [ゾーン1]の[下限]をタッチして、数値入力し、[決定]をタッチする



※ 数値入力 0km/h ~ 254 km /h

### 3 [上限]をタッチして、数値入力し、[決定]をタッチする



※ 下限数値~254 km/h



※ ゾーン2以降の上限値には、自動的に入力された下限値以上の数値しか入力できません。

## 他の速度ゾーンを設定する

※ すべての速度ゾーンを設定する必要はありません。必要に応じて設定してください。

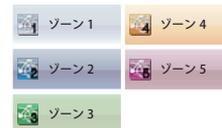


- ※ ゾーン設定を未入力状態に戻すには、本機の設定を初期化する必要があります。その場合、他の設定も全て初期化されます。
- ※ ゾーンアイコンを[オフ]にすると下記のアイコン表示を行いません。

・メーター画面の速度項目にアイコン表示されます。



現在の数値がどのゾーンになるかをアイコンと色で表示します。



ケイデンスのゾーンを設定する

1 [ケイデンス]をタッチする



2 [ゾーン1]に下限値と上限値を入力する



速度のゾーン設定と同様に入力します。(●43ページ「速度のゾーンを設定する」)

※ 数値入力 0 rpm ~ 240 rpm

※ ゾーン 2~5 の設定は、必要に応じて行ってください。

心拍のゾーンを設定する

1 [心拍]をタッチする



2 心拍ゾーンの基準を決める



表示内容	機能
最大心拍	設定した最大心拍 (●36ページ)
安静時心拍	設定した安静時心拍 (●35ページ)

表示内容	機能
bpm	1分間あたりの心拍数を基準にゾーンを設定します。
%MAX	最大心拍数による運動強度を基準にゾーンを設定します。
%HRR	予備心拍数による運動強度(最大心拍数-安静時心拍数)を基準にゾーンを設定します。
自動設定	心拍ゾーンを自動計算し、設定します。

3 [ゾーン1]に下限値と上限値を入力する



速度のゾーン設定と同様に入力します。(●43ページ「速度のゾーンを設定する」)

※ 数値入力 0 rpm ~ 220 bpm

※ ゾーン 2~5 の設定は、必要に応じて行ってください。

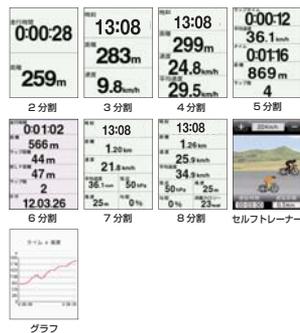
[ページ1]から[ページ4] (最大)を表示することができます。ここで説明に使用しているメーター画面のイラストは表示例です。画面レイアウトや表示させる表示項目は変更することができます。(●48ページ)

1 を押して、メーター画面を表示させる



## メーターレイアウトの設定

本機には下記のメーター画面レイアウト(各縦横画面)が用意されており、これらの中から任意に最大4ページまで選択できます。



1 メインメニューで[メーターメニュー]をタッチする



2 メーター表示したい[ページ数]をタッチする(1~4)



種類	機能
ページ数	1~4の中から選択します。(初期設定: 4)
詳細設定	各ページの詳細設定をします。自動ページ送りを切ります。(初期設定: 無効)

3 設定したいページ番号をタッチする



2 [表示内容]を選択する



表示内容	機能
表示内容	[メーター][セルフトレーナー][グラフ]から選択します。
項目数	[表示内容]で[メーター]を選択した際、メーターのレイアウトを2~8から選びます。
グラフ表示項目	[表示内容]で[グラフ]を選択した際、グラフの項目を選びます。(●50ページ)

[6分割]を選択した場合

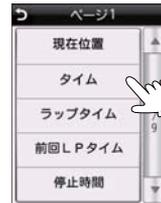
1 [項目数]の[6]を選択する



2 変更したい項目にタッチする



3 表示させる項目にタッチする



4 残りの5項目にも表示項目を設定する



表示項目一覧

各ページの表示項目 (初期設定)

ページ	表示内容	項目数	表示項目
ページ1	メーター	2	速度, 平均速度
ページ2	メーター	5	走行時間, 距離, ラップ距離, 前 Lp 距離, ラップ数
ページ3	メーター	8	状態アイコン, 距離, 速度, 平均速度, 最高速度, 消費カロリー, 日付, 時刻
ページ4	セルフトレーナー (●51ページ)	--	--

メーター表示項目一覧

※ 表中の☆印の表示項目は、オプションの ANT+ スピードセンサーの接続により、GPS 計測値からセンサー計測値へ切り替わる表示項目です。(全 12 項目)

項目名	内容
現在位置	現在位置の緯度経度
タイム	スタート後の走行している時間 (時:分:秒)
ラップタイム	現在ラップの経過時間 (時:分:秒)
前回 Lp タイム	前回ラップの経過時間 (時:分:秒)
停止時間☆	スタート後の停止している時間 (時:分:秒)
走行時間☆	スタート後の経過時間 (時:分:秒)
距離☆	スタート後の走行距離 (m・km)
ラップ距離☆	現在ラップの走行距離 (m・km)
前ラップ距離☆	前回ラップの走行距離 (m・km)
目的地距離	目的地までの直線距離 (目的地設定時のみ) ● 81 ページ
速度☆	現在の走行速度 (km/h)
平均速度☆	スタート後の平均速度 (km/h)
最高速度☆	スタート後の最高速度 (km/h)
ラップ平均速度☆	現在ラップの平均速度 (km/h)
ラップ最高速度☆	現在ラップの最高速度 (km/h)
前回 Lp 平均速度☆	前回ラップの平均速度 (km/h)
前回 Lp 最高速度☆	前回ラップの最高速度 (km/h)
ラップ数	現在のラップ数
高度	現在の高度 (m)
気圧	現在の気圧 (hpa)
勾配	坂道の勾配を示します (%)
チルトロール	自転車の左右傾きを示します (deg)
チルトピッチ	自転車の前後傾きを示します (deg)
チルトピッチ%	自転車の前後傾きを示します (%)
消費カロリー	スタート後の消費カロリー (kcal)

項目名	内容
ラップ消費カロリー	現在ラップの消費カロリー (kcal)
前 Lp 消費カロリー	前回ラップの消費カロリー (kcal)
累積高度 (+)	スタート後の累積上昇高度 (m)
累積高度 (-)	スタート後の累積下降高度 (m)
進行方位	進行方向の方位
目的地方向	目的地の方向 (目的地設定時のみ) ● 81 ページ
日付	現在の日付 (年月日)
時刻	現在の時刻 (時:分)
日の出、日の入り	日の出と日の入りの時刻
状態アイコン	現在の状態を示すアイコン

ハートレートセンサー装着による表示可能項目

項目名	内容
心拍	現在の心拍数
心拍 %	現在の心拍数%
平均心拍	スタート後の平均心拍数
最大心拍	スタート後の最高心拍数
ラップ平均心拍	現在ラップの平均心拍数
ラップ最大心拍	現在ラップの最大心拍数
前 Lp 平均心拍	前回ラップの平均心拍数
前 Lp 最大心拍	前回ラップの最大心拍数

ケイデンスセンサー装着による表示可能項目

項目名	内容
ケイデンス	現在のケイデンス
平均ケイデンス	スタート後の平均ケイデンス
最大ケイデンス	スタート後の最大ケイデンス
ラップ平均ケイデンス	現在ラップの平均ケイデンス
ラップ最大ケイデンス	現在ラップの最大ケイデンス
前 Lp 平均ケイデンス	前回ラップの平均ケイデンス
前 Lp 最大ケイデンス	前回ラップの最高ケイデンス

グラフ表示項目一覧 (メーター表示)

表示グラフ	内容
タイム x 速度	走行時間による速度の変化
距離 x 速度	距離による速度の変化
タイム x 高度	走行時間による高度の変化
距離 x 高度	距離による高度の変化

ハートレートセンサー装着による表示可能項目

表示グラフ	内容
タイム x 心拍	走行時間による心拍数の変化
距離 x 心拍	距離による心拍数の変化

ケイデンスセンサー装着による表示可能項目

表示グラフ	内容
タイム x ケイデンス	走行時間によるケイデンスの変化
距離 x ケイデンス	距離によるケイデンスの変化

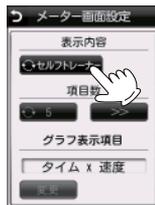
セルフトレーナーを選択した場合

画面上で目標速度を設定し、本機に表示される目標アイコンと並走するイメージで走行できます。

目標が動き、自転車との差をお知らせします



1 [表示内容]の[セルフトレーナー]を選択する



2 [目標]を押して、メーター画面を表示させる

3 [+][-]をタッチして、目標速度を設定する



種類	機能
遅延時間	目標に対して、時間の差を表示します。
遅延距離	目標に対して、距離の差を表示します。

4 [▶]をタッチして、トレーニングを開始する

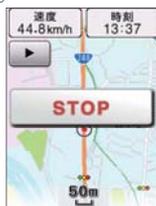
- ※ トレーニング中に目標速度を変更すると、変更以前の遅延時間や遅延距離も、新しい目標速度時の値に変更されてしまいます。
- ※ 正しい値でトレーニングしたい場合は、一度トレーニングを停止([停止])して、履歴を保存([保存])してから目標速度を変更してください。

- 1 マップまたはメーター画面で  
▶|| を押す



※ ログ記録が開始されます。

- 2 ▶|| を押す



※ ログ記録が一時停止します。

ログ記録領域が不足しています  
履歴を消去してください

※ microSD カードの容量が少なくなってきた場合に上記ポップアップが表示されます。

ログ記録領域が不足しています  
履歴を消去してください  
また、ログの記録に必要な容量を  
下回っているため、ログは記録できません

※ microSD カードの容量がなくなった場合に上記ポップアップが表示されます。

## 履歴の保存

- 1 一時停止中に ▶|| を押す



- 2 [はい] をタッチする



## ラップの保存

任意の距離や時間単位でラップをとることにより、区間タイムを記録することができます。

- 1 ログ記録中に ▶|| を押す



ラップ記録数が最大に達したため  
これ以上ラップを記録できません

※ ラップ記録数が最大になった場合に上記ポップアップが表示されます。ラップの最大記録は 100 件です。

これまでに保存された履歴内容の閲覧・削除ができます。

※ 履歴は各モードごとに管理しています。各モードに切り替えてから、閲覧や削除を行ってください。● 26 ページ

## 1 メインメニューで [データ管理] をタッチする



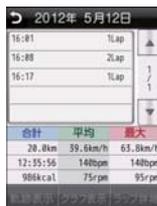
### 履歴の閲覧

## 1 [閲覧] をタッチする



## 2 閲覧したい年月日をタッチする

※ ◀ ▶ をタッチして、表示する年月を変更できます。



・ [全て] をタッチすると、全履歴の集計データが表示されます。



## 3 個別のデータをタッチすると、軌跡やグラフ、ラップ詳細が表示できます



種類	内容
軌跡表示	走行軌跡を表示します。ルートに変換して利用することもできます。
グラフ表示	走行データをグラフ表示します。
ラップ詳細	ラップデータの詳細を表示します。



### 週の集計データの表示

## 1 閲覧したい月の週のボタンをタッチする

※ ◀ ▶ をタッチして、表示する年月を変更できます。



※ 選択した週の集計データが表示されます。

### 軌跡表示

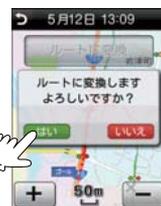
## 軌跡をルートに変換する

履歴から、ルートに変換して利用できます。

## 1 [ルートに変換] をタッチする



## 2 [はい] をタッチする

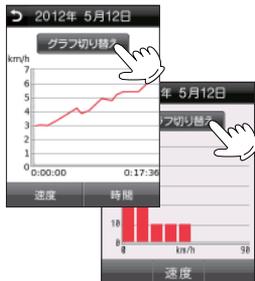


※ 変換されたルートは [ルートを表示する] (● 87 ページ) で使用することができます。

## グラフ表示

## グラフを切り替える

## 1 [グラフ切り替え]をタッチする



※ 画面上部の [グラフ切り替え] をタッチすると、表示グラフを切り替えることができます。

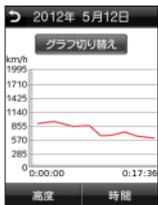
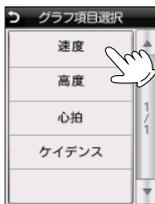
種類	内容
折れ線グラフ	記録された数値を直線でつないだ分布図
ヒストグラム	記録された数値の統計の分布図

## 表示項目を変更する

## 1 グラフの項目名をタッチする



## 2 グラフ表示したい項目を選択する



## グラフ表示項目一覧 (履歴表示)

表示グラフ	内容
速度 / 時間	走行時間による速度の変化
速度 / 距離	距離による速度の変化
高度 / 時間	走行時間による高度の変化
高度 / 距離	距離による高度の変化
心拍 / 時間	走行時間による心拍の変化
心拍 / 距離	距離による心拍の変化
ケイデンス / 時間	走行時間によるケイデンスの変化
ケイデンス / 距離	距離によるケイデンスの変化
速度のヒストグラム	速度の分布図
心拍のヒストグラム	心拍の分布図
ケイデンスのヒストグラム	ケイデンスの分布図

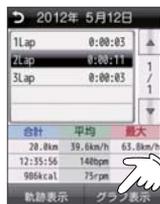
## ラップ詳細

## 各ラップのグラフを表示する

- 1 グラフ表示したいラップをタッチする



- 2 「グラフ表示」をタッチする



※ 画面上部の「グラフ切り替え」をタッチすると、表示グラフを切り替えることができます。

## 履歴の削除

- 1 メインメニューで「データ管理」をタッチする



- 2 「削除」をタッチする



- 3 削除する対象履歴ファイルを下記の3種類から選択し、タッチする



種類	削除対象ファイル
選択	特定の履歴ファイルをひとつづつ削除します。
全て	すべての履歴ファイルを削除します。
一か月保存	当月以外の履歴ファイルを削除します。

## 「選択」を選択した場合

- 1 削除したい履歴のある年月を表示させる

※ ◀ ▶ をタッチして、表示する月を変更できます。



※ 履歴のある日は緑色になっています。

- 2 削除したい履歴のある月・週・日をタッチする

・月の履歴を一括選択する場合

※ もう一度タッチすると、選択を解除します。



※ 削除可能ファイルは桃色になります。

種類	内容
削除	選択した履歴ファイル(桃色)を削除します。
日詳細	個別に日にちをタッチすると、数字が青色になって「日詳細」が閲覧可能になります。もう一度タッチすると、日にちは桃色になって削除可能になります。

・週の履歴を一括選択する場合

※ 複数の週を選択できます。  
※ もう一度タッチすると、選択を解除します。



・個別の日にちの履歴を選択する場合

※ 複数の日の履歴を選択できます。



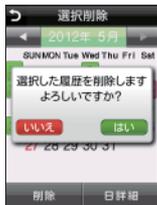
※ 数字が青色に変わり、「日詳細」が選択可能になります。

3 もう一度削除したい日をタッチする



※ 日にちが桃色に変わり、[削除]が選択可能になります。

4 [削除]をタッチする



- はい : 選択した履歴を削除して前の画面に戻ります。
- いいえ : 削除せずに前の画面に戻ります。

個別のラップを削除したい場合

1 削除したいラップを含んだ日をタッチする



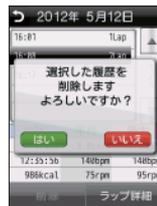
2 [日詳細]をタッチする



3 削除したいラップをタッチする

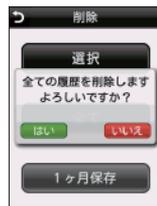


4 [削除]をタッチする



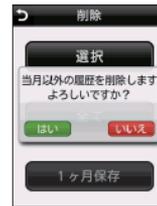
- はい : 選択したラップを削除して前の画面に戻ります。
- いいえ : 削除せずに前の画面に戻ります。

[全て]を選択した場合



- はい : 全ての履歴を削除して前の画面に戻ります。
- いいえ : 削除せずに前の画面に戻ります。

[1ヶ月保存]を選択した場合



- はい : 当月以外の履歴を削除して前の画面に戻ります。
- いいえ : 削除せずに前の画面に戻ります。

## ワークアウトの設定

各モードごとに設定可能です。

つづく

### ワークアウトとは？

下の例のように、複数のステップを組み合わせたトレーニングメニューを作成できます。

#### <ワークアウトの作成例>

	終了条件	コーチング	説明
ステップ1	タイム：10分	速度： 16～20km/h	16～20km/hの速度で10分間走行したら、次のステップへ
ステップ2	距離：5km	速度： 30～35km/h	30～35km/hの速度で5kmの距離を走行したら、次のステップへ
ステップ3	タイム：1分	速度： 40～45km/h	40～45km/hの速度で1分間走行したら、次のステップへ
ステップ4	繰り返し 繰り返し回数：2 戻りステップ：2	—	ステップ2、3を2回行ったら、次のステップへ
ステップ5	タイム：5分	速度： 16～20km/h	16～20km/hの速度で5分間走行したら、次のステップへ
ステップ6	条件付き繰り返し 条件：1時間30分 戻りステップ：2	—	最初にステップ2を開始したときからの経過時間が1時間30分に満たない場合は、ステップ2、3、4、5を繰り返す。1時間30分以上経過している場合は、トレーニング終了。

※ ワークアウトは3つまで作成することができます。

### ワークアウトとステップの作成

1 メインメニューで「トレーニング」をタッチする



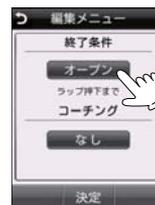
2 「ワークアウト」をタッチする



3 「新規作成」をタッチする



5 「終了条件」をタッチして、終了条件を選択する



4 「ステップ追加」をタッチする

ワークアウト1つにつき、20ステップ作成することができます。



種類	機能
オープン	ラップ/リセットボタンを押すことで、任意にステップを終了できます。
タイム	設定した時間の経過でステップを終了します。 数値入力 00:01~99:59 (時間:分)
距離	設定した距離の移動でステップを終了します。 数値入力 1km~999km
心拍(上限)	設定した心拍に達したらステップを終了します。 数値入力 1bpm~220bpm
心拍(下限)	設定した心拍に下がったらステップを終了します。 数値入力 1bpm~220bpm
繰り返し	トレーニングを繰り返す回数を設定します。数値入力 2~99
条件付き繰り返し	条件として設定した数値に達するまで、トレーニングを繰り返します。

※ ステップ2以降は、「繰り返し」と「条件付き繰り返し」が追加されます。

※ 「心拍(上限)」と「心拍(下限)」は、別売品のANT+ハートレートセンサーを接続している場合に選択できます。

**[タイム]を選択した場合**

トレーニング時間を数値入力し、[決定]をタッチする



**[心拍(下限)]を選択した場合**

トレーニングの下限にする心拍を数値入力し、[決定]をタッチする



**[距離]を選択した場合**

トレーニング距離を数値入力し、[決定]をタッチする



**[繰り返し]を選択した場合**

[繰り返し回数]と[戻りステップ]を選択します。



**[心拍(上限)]を選択した場合**

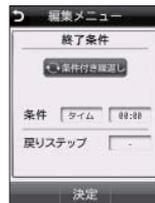
トレーニングの上限にする心拍を数値入力し、[決定]をタッチする



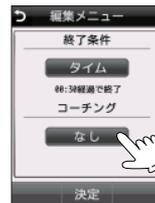
種類	機能
繰り返し回数	トレーニングを繰り返す回数を設定します。
戻りステップ	どのステップまで戻って繰り返しを行うか、設定します。(例: ステップ4で戻りステップを2に設定した場合、ステップ2~3が繰り返される)

**[条件付き繰り返し]を選択した場合**

[条件]と[戻りステップ]を選択します。



**6 [コーチング]をタッチして、コーチング内容を選択する**



種類	機能
条件	条件として設定した数値に達するまで、トレーニングを繰り返します。設定値には、「タイム」「距離」「心拍(上限)」「心拍(下限)」が選択できます。
戻りステップ	どのステップまで戻って繰り返しを行うか、設定します。(例: ステップ4で戻りステップを2に設定した場合、ステップ2~3が繰り返される)

※「心拍(上限)」と「心拍(加減)」は、別売品のANT+ハートレートセンサーを接続している場合に選択できます。

種類	機能
速度	設定した速度の「ゾーン1」から「ゾーン5」の中から選択します。「カスタム」で上限と下限の設定をすることもできます。数値入力 1km/h ~ 254km/h
心拍	設定した心拍の「ゾーン1」から「ゾーン5」の中から選択します。「カスタム」で上限と下限の設定をすることもできます。数値入力 1bpm ~ 220bpm
ケイデンス	設定したケイデンスの「ゾーン1」から「ゾーン5」の中から選択します。「カスタム」で上限と下限の設定をすることもできます。数値入力 1rpm ~ 240rpm
なし	目標を設定しません。

※ [心拍] は、別売品のANT+ハートレートセンサーを接続している場合に選択できます。

※ [ケイデンス] は、別売品のANT+ケイデンスセンサーを接続している場合に選択できます。

例：[速度]を選択した場合

[ゾーン1]～[ゾーン5]または[カスタム]を選択する



- ※ [カスタム]を選択した場合、任意にゾーンの数値を入力します。
- ※ [心拍] や [ケイデンス] をコーチングに設定する場合も、同様に設定します。

7 [決定]をタッチする



8 [決定]をタッチする



ワークアウトの編集

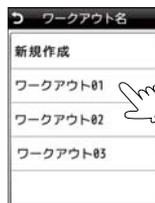
1 メインメニューで[トレーニング]をタッチする



2 [ワークアウト]をタッチする



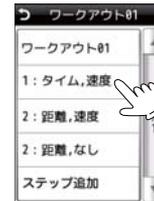
3 編集したいワークアウト名をタッチする



4 [編集]をタッチする



5 編集したい項目を選択する



6 編集をタッチする



7 63 ページの手順5から作業して、既存ステップを編集する

ワークアウトの削除

- 1 メインメニューで[トレーニング]をタッチする



- 2 [ワークアウト]をタッチする



- 3 削除したいワークアウト名をタッチする



- 4 [削除]をタッチする



- はい : 選択したワークアウトを削除して前の画面に戻ります。  
 いいえ : 削除せずに前の画面に戻ります。

ステップの削除

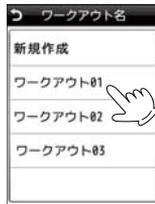
- 1 メインメニューで[トレーニング]をタッチする



- 2 [ワークアウト]をタッチする



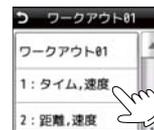
- 3 削除したいステップのあるワークアウト名をタッチする



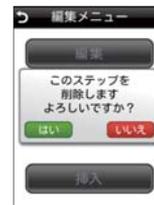
- 4 [編集]をタッチする



- 5 削除したいステップをタッチする



- 6 [削除]をタッチする



- はい : 選択したステップを削除して前の画面に戻ります。  
 いいえ : 削除せずに前の画面に戻ります。

ワークアウトの挿入

- 1 メインメニューで[トレーニング]をタッチする



- 2 [ワークアウト]をタッチする



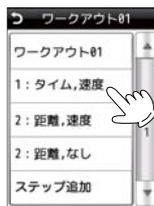
- 3 挿入したいステップのあるワークアウト名をタッチする



- 4 [編集]をタッチする



- 5 挿入したい位置の前のステップをタッチする



- 6 [挿入]をタッチする



- 7 63 ページの手順 5 から作業して、新規ステップを追加する

ワークアウトの開始

※ ワークアウト実行中は、自動ラップは記録できません。

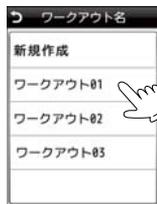
- 1 メインメニューで[トレーニング]をタッチする



- 2 [ワークアウト]をタッチする



- 3 開始したいワークアウト名をタッチする



- 4 [開始]をタッチする



- 5 [▶]をタッチして、ワークアウトを開始します。



・メーター画面の5 ページ目としてワークアウト画面が表示されます。

ワークアウト実行中の確認と編集

- 1 メインメニューで[トレーニング]をタッチする



- 2 [ワークアウト]をタッチする



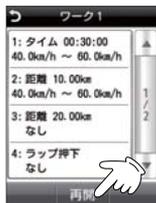
## ワークアウトの設定

### 3 [確認]または[停止]をタッチする



種類	機能
確認	実行中のワークアウトの内容を確認できます。
停止	実行中のワークアウトを停止して、編集画面に入ります。

### 4 [確認]をタッチした場合、確認後、[再開]をタッチする



### 5 [再開]をタッチして、ワークアウトを再開します。



## ワークアウトの終了

### 1 全てのステップが終了すると、下記ポップアップが表示されます。



- ・上記ポップアップ5秒間と、アラート音『ピッ』でワークアウトの終了をお知らせします。
- ・終了後、メーター画面のワークアウトページが消え、4ページ目のメーター画面に切り替わります。

### 2 [履歴]をタッチして、履歴を保存します。

## ステップの終了



- ・上記ポップアップ5秒間と、アラート音『ピッ』でステップの終了をお知らせし、次のステップを開始します。

## アラートの設定 各モードごとに設定可能です。(つづく)

設定した任意の「時間」、「距離」、「速度」に応じ、アラート音でお知らせします。  
※ オプションの ANT+ センサーを接続することにより「ケイデンス」、「心拍」もアラート設定をすることができます。

### 1 メインメニューで[トレーニング]をタッチする



### 2 [アラート]をタッチする



### 3 設定したい項目をタッチする



種類	機能
時間	設定した時間が経過するとお知らせします。 数値入力 00:00:05~99:59:59
距離	設定した距離になるとお知らせします。 数値入力 0.1km ~ 99.99km
速度	設定した上限/下限の速度の範囲内に入った場合、「ピッ」と鳴ってお知らせします。 下限: 速度が設定した数値以下の場合にお知らせします。 上限: 速度が設定した数値以上の場合にお知らせします。 範囲: 速度が設定した範囲内にある場合に、お知らせします。 数値入力 0.0km/h ~ 99.9km/h
ケイデンス	設定した上限/下限のケイデンスの範囲内に入った場合、「ピッ」と鳴ってお知らせします。 下限: ケイデンスが設定した数値以下の場合にお知らせします。 上限: ケイデンスが設定した数値以上の場合にお知らせします。 範囲: ケイデンスが設定した範囲内にある場合に、お知らせします。 数値入力 0rpm ~ 240rpm

## アラートの設定

種類	機能
心拍	設定した上限 / 下限の心拍の範囲内に入った場合、「ビッ」と鳴ってお知らせします。 下限：心拍が設定した数値以下の場合にお知らせします。 上限：心拍が設定した数値以上の場合にお知らせします。 範囲：心拍が設定した範囲内にある場合に、お知らせします。 数値入力 0bpm ~ 220bpm

※「ケイデンス」は、別売品の ANT+ ケイデンスセンサーを接続している場合に設定できます。

※「心拍」は、別売品の ANT+ ハートレートセンサーを接続している場合に設定できます。

### 例：時間アラートを設定する

1 [時間] をタッチし、アラートの繰り返し回数を選擇する



2 [1回][繰り返し] を選擇した場合、数値入力をし、[決定] をタッチする



種類	機能
オフ	アラート音を鳴らしません。
1回	最初に設定値に達したときのみ、アラート音を鳴らします。
繰り返し	設定値に達するたびにアラート音を鳴らします。



※ アラート設定した時間の経過をお知らせする場合に、4秒間上記ポップアップを表示し、『ビッ』とアラート音が鳴ります。アラートはログ記録が開始している時のみ有効です。



※ アラート設定したケイデンスの到達をお知らせする場合に、4秒間上記ポップアップを表示し、『ビッ』とアラート音が鳴ります。アラートはログ記録が開始している時のみ有効です。



※ アラート設定した距離の経過をお知らせする場合に、4秒間上記ポップアップを表示し、『ビッ』とアラート音が鳴ります。アラートはログ記録が開始している時のみ有効です。



※ アラート設定した心拍の到達をお知らせする場合に、4秒間上記ポップアップを表示し、『ビッ』とアラート音が鳴ります。アラートはログ記録が開始している時のみ有効です。



※ アラート設定した速度の到達をお知らせする場合に、4秒間上記ポップアップを表示し、『ビッ』とアラート音が鳴ります。アラートはログ記録が開始している時のみ有効です。



※ アラートの設定にて、距離を 100 m 未満で設定した場合に上記ポップアップを表示します。

全国版 GPS マップとして使うことができ、常に現在地を確認できます。

- 28 ページ「表示画面について」
- 102 ページ「地図記号について」

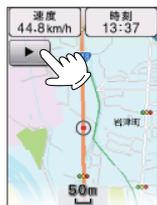


※ メーター画面になっている場合は、 を押して、マップ画面に切り替えてください。

### 地図スケールを変更する

地図の縮尺を変更することができます。

- 1  にタッチして、  を表示します



- 2  または  にタッチして地図スケールを変更する

地図スケールは 10 m、25 m、50 m、100 m、200 m、500 m、1.0 km、2.5 km、5.0 km、10 km、20 km、50 km、100 km、200 km の 14 段階で切り替わります。



-  : より詳細に表示
-  : より広域を表示

### 地図をスクロールする

地図画面から目的地を探したいときに、地図を移動 (スクロール) させることができます。

- 1  にタッチする



現在地表示 (◎) に、選択地のカーソル (＋) が重なって追加表示されます。



- 3 表示させたい場所、またはその付近をタッチする

タッチした場所が中心となるように地図がスクロール (移動) し、中心がカーソル (＋) で表示されます。



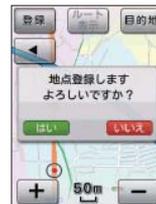
※  にタッチすると、マップ画面に戻ります。

### 地点を登録する

よく利用する地点を「登録地点」として記憶させるときに使います。記憶させた場所は、「登録地点検索」で簡単に検索し、目的地として利用できます。

- 1 登録したい地点が表示されるまで地図をスクロールする
- 2 登録したい地点をタッチする  
登録したい地点に選択地カーソル (＋) を合わせます。
- 3  にタッチする

完了メッセージを表示し、登録完了します。



- はい : 地点を登録してマップ画面に戻ります。
- いいえ : 登録せずにマップ画面に戻ります。



※ 選択地カーソル(+)にアイコン(青●)が表示されます。

#### 4 ◀ にタッチする



登録地点数が最大に達したため  
これ以上地点を登録できません

※ 登録地点数が最大になった場合  
上記ポップアップが表示されます。  
登録地点数は 100 件です。

### 登録地点を確認する

登録している地点は、次の手順で確認／削除できます。

#### 1 [ ] を押してメインメニュー画面を表示させ、[マップメニュー]にタッチする



#### 2 [登録地点]にタッチする



#### 3 確認したい登録地点にタッチする



※ 登録地点の詳細内容が表示されます。  
[確認]をタッチすると、周辺地図が表示します。

### 登録地点を削除する

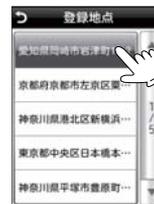
#### 1 [ ] を押してメインメニュー画面を表示させ、[マップメニュー]にタッチする



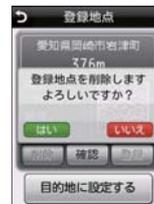
#### 2 [登録地点]にタッチする



#### 3 削除したい登録地点にタッチする 登録地点の詳細内容が表示されます。



#### 4 [削除]をタッチする



はい : 登録地点を削除してマップ画面に戻ります。  
いいえ : 削除せずに前の画面に戻ります。

## マップ画面の表示を設定する

各モードごとに設定可能です。

- 1 メインメニューから、[マップメニュー]をタッチする



- 2 [画面設定]をタッチする



- 3 変更したい設定項目をタッチする



種類	機能
メーター表示	表示項目をマップ画面に2つまで表示します。(初期設定:速度,時刻)
表示方向	ヘディングアップ(進行方向を上)とノースアップ(北を上)から選択します。(初期設定:ヘディングアップ)
マップマッチング	本機とマップの位置関係を自動補正します。有効/無効から選択します。(初期設定:有効)

## メーター表示を設定する

- 1 メーター表示する、個数をタッチする



- 2 [>>]をタッチして、メーター表示する項目選択をする



- 3 変更したい項目にタッチする



- 4 表示させたい項目にタッチする (● 48 ページ)

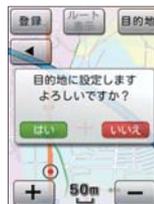
現在地から目的地までを直線で結び、目的地への直線距離と方向を表示します。

## 目的地を設定する

- 1 目的地にしたい地点が表示されるまで地図をスクロールする

- 2 目的地にしたい地点をタッチする  
目的地にしたい地点に選択地カーソル(+)を合わせます。

- 3 目的地にタッチする



はい : 目的地に設定してマップ画面に戻ります。

いいえ : 設定せずに前の画面に戻ります。

※ 登録地点や施設、住所を検索して探すこともできます。(● 86 ページ「登録地点から検索する場合」)

※ 選択地カーソル(+)が目的地のアイコン(赤●)に変わり、現在地との間を直線で結び、目的地までの方向を示します。

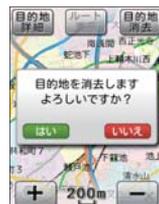
## 目的地を消去する

※ 目的地に到着しても、目的地設定は自動的に解除されません。

- 1 目的地設定中にマップの▶にタッチして、[目的地消去]にタッチする



種類	機能
目的地詳細	目的地詳細画面を表示します。
目的地消去	現在設定されている目的地を消去します。



はい : 目的地を削除してマップ画面に戻ります。

いいえ : 削除せずに前の画面に戻ります。

50音検索、業種別検索、電話番号検索、住所検索、登録地点検索の5種類から検索できます。

※ 50音検索、業種別検索、電話番号検索は、電話帳をベースとした施設(約780万件)が登録されております。プライバシー保護のため、個人宅は登録されておりません。

1 メインメニューから、[マップメニュー]をタッチする



2 [目的地検索]をタッチする



### 50音で検索する場合

施設名を入力して検索し、目的地に設定できます。

1 [目的地検索]をタッチする



2 都道府県、市区町村の順に目的の地域を探してタッチする

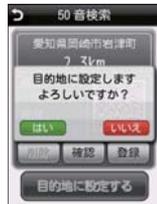


※ 全国や選択した都道府県のすべての市町村から探す場合は、[全てのエリアを対象とする]にタッチしてください。

3 施設名を入力し、[決定]をタッチする



4 50音検索結果の画面から、目的の施設を探してタッチする



はい : 目的地に設定してマップ画面に戻りません。

いいえ : 設定せずに前の画面に戻ります。

### 業種別で検索する場合

業種別のカテゴリから検索し、目的地に設定することができます。

1 [業種別]をタッチする



2 業種一覧から目的のカテゴリにタッチする



3 都道府県、市区町村の順に目的の地域を探してタッチする



- 4 目的の施設を探し、タッチする  
詳細画面を表示します。  
(● 32 ページ「詳細画面について」)



- はい : 目的地に設定してマップ画面に戻ります。  
いいえ : 設定せずに前の画面に戻ります。

電話番号から検索する場合

電話番号から検索し、目的地に設定することができます。

※ プライバシー保護のため個人宅の電話番号は登録されておりません。

- 1 [電話番号]をタッチする



- 2 数値入力画面で電話番号を入力し、[決定]をタッチする



※ ハイフンの入力は不要です。  
※ 本機に登録されていない電話番号を入力すると、以下のようなエラーメッセージが表示され、再度数値入力画面に戻ります。



- はい : 目的地に設定してマップ画面に戻ります。  
いいえ : 設定せずに前の画面に戻ります。

住所から検索する場合

住所から検索し、目的地に設定することができます。

- 1 [住所]をタッチする



- 2 都道府県、市区町村、以下目的の地域、丁目、番地を探してタッチする



- 3 目的の地名、番地を探してタッチする





- はい : 目的地に設定してマップ画面に戻ります。
- いいえ : 設定せずに前の画面に戻ります。

登録地点から検索する場合

「登録地点」として記憶させた地点から検索し、目的地に設定することができます。(77ページ「地点を登録する」)

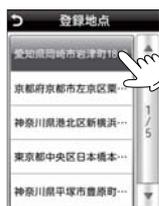
1 メインメニューから、[マップメニュー]をタッチする



2 [登録地点]をタッチする



3 登録地点の一覧から、目的の場所を探してタッチする



- はい : 目的地に設定してマップ画面に戻ります。
- いいえ : 設定せずに前の画面に戻ります。

ルートを表示する

1 メインメニューから、[マップメニュー]をタッチする



2 [ルート表示]をタッチする



3 使用するルートを選択する

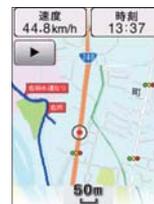


4 [決定]を選択する



種類	機能
決定	メーター画面にルートを表示します。
色変更	ルートの色を変更します。 (7色:赤色、黄色、緑色、水色、青色、紫色、橙色)

ルートが表示された、マップ画面に戻ります。



※ GPSの電波を受信していれば現在位置を表示します。GPSの電波を受信していない状態では最後に受信した場所を表示します。表示させたルートを確認する場合はスクロールなどとして表示してください。

GPSマップ

使用方法

# システム設定について

表示形式や音設定など、全ての動作モードに共通する動作設定の変更や状態の確認ができます。

## システム設定の項目一覧

### 設定

#### 画面設定

設定項目	設定内容
画面点灯時間	常時オン,5,10 (☆),30,60 秒から選択
画面輝度	10 ~ 100 (☆) % から選択
表示方向	縦 (☆),横から選択
壁紙	10 種類から選択: なし (☆) (● 91 ページ)
タッチパネル	タッチパネルの補正をします。(● 91 ページ)

(☆) は初期設定項目です。

#### GPS ステータス

現在の衛星位置、衛星ナンバー、受信レベル、緯度、経度を確認することができます。(● 92 ページ)

#### センサー補正

本機や自転車の水平度を補正します。(● 92 ページ)

#### 時計

設定項目	設定内容
時間表示形式	24 時間 (☆)
	12 時間 (● 94 ページ)

(☆) は初期設定項目です。

### 記録

設定項目	設定内容
自動スタート	オフ (☆) オン
自動ポーズ	オフ (☆) 停止時 速度: 速度入力 (● 95 ページ)
自動ラップ	オフ (☆) 距離: 距離入力 時間: 時間入力 (● 95 ページ)
履歴記録間隔	距離: 距離入力 時間 (☆): 時間入力 (● 96 ページ)
メモリ使用状況	メモリ使用量を表示します。

(☆) は初期設定項目です。

### 音・フラッシングライト

設定項目	設定内容
操作音	オン (☆), オフ
メッセージ	オン (☆), オフ
アラート	オン, オフ (☆)
フラッシングライト	オフ (☆), パターン 1, パターン 2, 連続 (● 97 ページ)

(☆) は初期設定項目です。

### プロフィール

設定項目	設定内容
個人	性別, 年齢, 身長, 体重, ハートレートセンサー, 安静時心拍, 最大心拍 (● 33 ページ)
バイク 1	車体名称, 積算走行距離, 車体重量, タイヤ周径, スピードセンサー, ケイデンスセンサー (● 37 ページ)
バイク 2	車体名称, 積算走行距離, 車体重量, タイヤ周径, スピードセンサー, ケイデンスセンサー
バイク 3	車体名称, 積算走行距離, 車体重量, タイヤ周径, スピードセンサー, ケイデンスセンサー

### 初期化

本機の設定を初期状態に戻します。(● 97 ページ)

### システム情報

本機システムのバージョンを確認できます。(● 97 ページ)

その他の設定を行います。本機の設定は一度行えば、本機の電源 ON のたびに行う必要はありません。ただし、次のことに該当する場合は、再度行ってください。

- ※ 本機をお使いになられる方が変わった場合は、個人プロフィールを変更してください。（本機は1人分の個人プロフィールを登録できます。）
- ※ 本機を取り付ける自転車を変えた場合は、バイクの設定を変更してください。（本機は最大3台までの異なる自転車の情報を登録できます。）

## 設定手順

- 1 メインメニューで[設定]をタッチする



- 2 設定したい項目をタッチする



※ 画面下の左右の矢印をタッチして、ページを切り替えます。

## 画面設定

バックライトの点灯/消灯、画面の縦/横画面表示の設定ができます。

- 1 [画面設定]をタッチし、設定をする



項目	設定
画面点灯時間	常時オン, 5, 10, 30, 60 秒から選択
画面輝度	0 ~ 100% から選択
表示方向	縦 / 横から選択
壁紙	[なし]と9ファイルから選択 (●91 ページ)
タッチパネル	タッチパネル 補正 画面が表示されます。(●91 ページ)

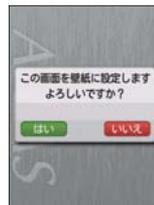
## 壁紙の設定

メーター画面やシステムの背景画像を設定することができます。

- 1 [選択]をタッチする



- 2 背景にしたいファイルをタッチする



- はい : 背景画像を設定して前の画面に戻ります。
- いいえ : 設定せずに前の画面に戻ります。

## タッチパネル補正

タッチパネルのタッチ位置を補正します。

- 1 [選択]をタッチする



- 2 画面の指示に従って操作する



GPS ステータス

現在の衛星位置、衛星ナンバー、受信レベル、緯度、経度を確認することができます。

- [GPS ステータス] をタッチし、GPS ステータス画面を表示する



※ 画面下の [ ] をタッチして、ページを切り替えます。



センサー補正

正確な傾きを検出し、メーター表示のリアルチルトに反映させるために、本機や自転車の水平度を補正します。

- [センサー補正] をタッチして、[リアルチルト] をタッチする



本体校正

- [本体校正] をタッチする



- 画面の指示に従って、[OK] をタッチする



※ 「測定失敗」とポップアップが表示されたら、もう一度手順1からやり直してください。

バイク取付校正

- [バイク取付校正] をタッチする



- 画面の指示に従って、[OK] をタッチする



- 画面の指示に従って、[OK] をタッチする



※ 「測定失敗」とポップアップが表示されたら、もう一度手順1からやり直してください。

種類	意味
緯度・経度	現在地の緯度・経度を表示します。
衛星ナンバー・受信レベル	GPS衛星の番号(No.)と受信レベルを色分けして表示します。 ・受信レベル:弱「赤色」 ・受信レベル:中「青色」 ・受信レベル:強「緑色」

時計

- 1 [時計]をタッチし、時計表示形式画面を表示する



- 2 [時計表示形式]をタッチし、時計表示形式を選択する



※ 12時間、24時間表示から選択できます。

記録

各モードごとに設定可能です。

- 1 [記録]をタッチし、設定する



項目	設定
自動スタート	本機の電源がONしたら、ログ記録を開始します。
自動ポーズ	ログ記録を自動ストップさせるタイミングを設定できます。(●95ページ)
自動ラップ	設定に応じて自動でラップを設定します。(●95ページ)
履歴記録間隔	履歴を保存する間隔を時間または距離で設定できます。(●96ページ)
メモリ使用状況	microSDカードの使用状況を表示します。

※ オプションのスピードセンサーを装着しているときは、スピードセンサーの電波を受信したときに自動スタートを開始します。(モード設定がバイク1~3のときのみ)

自動ポーズ

設定することにより、実走行時間のみを記録することができます。

- 1 [自動ポーズ]の設定項目をタッチして選択する



※ [速度]を選択した場合、速度の設定が必要です。



自動ポーズを開始します

※ 自動ポーズ設定されている場合、ポーズを開始するときに4秒間上記ポップアップが表示されます。

自動ポーズを解除します

※ 自動ポーズ設定されている場合、ポーズを解除するときに4秒間上記ポップアップが表示されます。

自動ラップ

設定することにより、自動的にラップを記録することができます。

※ ワークアウト実行中は、自動ラップは記録できません。

- 1 [自動ラップ]をタッチし、[距離]または[時間]にして設定をする



※ [距離][時間]を選択した場合、値の設定が必要です。



履歴記録間隔

- 1 [履歴記録間隔]をタッチし、[距離][時間]から選択する



※ 値の設定が必要です。



音・フラッシングライト

- 1 [音・フラッシングライト]をタッチし、設定する

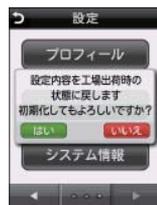


項目	設定
操作	操作音のオン/オフを設定します。
メッセージ	メッセージ音のオン/オフを設定します。
アラート	アラート音のオン/オフを設定します。
フラッシングライト	オフ/パターン1/パターン2/連続から選択します。

初期化

本機の設定を初期状態に戻します。

- 1 [初期化]をタッチする

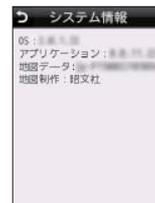


- はい : 初期化して、設定画面に戻ります。
- いいえ : 初期化せずに設定画面に戻ります。

システム情報

本機システムのバージョンを確認できます。

- 1 [システム情報]をタッチする



## パソコンでの軌跡確認

本機に記録されているログデータをパソコンに転送し、専用ソフト「ATLASTOUR Plus」を使って走行軌跡を確認できます。また、「ATLASTOUR Planner」を使って移動ルートを作成することができます。

### 別途ご用意いただくもの

- ・本機の履歴が記録された microSD カード
- ・市販の USB2.0 ケーブル A コネクタ オスーミニ B コネクタ オス (1m 未満)
- ・インターネットに接続できる Windows パソコン
- ・専用ソフト「ATLASTOUR Plus」 / 「ATLASTOUR Planner」

※ 専用ソフトは弊社ホームページから無償提供しております  
<http://www.yupiteru.co.jp>

1 弊社ホームページより専用ソフト「ATLASTOUR Plus」 / 「ATLASTOUR Planner」をダウンロードし、パソコンにインストールする

2 「ATLASTOUR Plus」 / 「ATLASTOUR Planner」をインストール後、本機とパソコンを市販の USB ケーブルで接続する

※ 本機の電源が OFF の状態で PC に接続し、接続後、本機の電源を ON にしてください。

※ 専用ソフト「ATLASTOUR Plus」 / 「ATLASTOUR Planner」の使いかたに関しては弊社ホームページから、「ATLASTOUR Plus」 / 「ATLASTOUR Planner」の取扱説明書をご覧ください。

※ パソコンと本機を接続する前に、「ATLASTOUR Plus」 / 「ATLASTOUR Planner」をインストールしてください。

※ 初めてご使用の際は下記に記載されているプロダクトキーが必要になります。

※ パソコンと接続するときは、必ず本機の電源を OFF にしてください。

### プロダクトキーシール

ATLASTOUR Plus/ATLASTOUR Planner をご利用いただくためのプロダクトキーです。

詳細は、ATLASTOUR Plus/ATLASTOUR Planner の取扱説明書をご覧ください。

※ ATLASTOUR Plus/ATLASTOUR Planner は、弊社ホームページ (<http://www.yupiteru.co.jp>) より無料でダウンロードできます。

## プロジェクトを見る (ATLASTOUR Planner) つづく

「ATLASTOUR Planner」で作成し、本機へ転送したプロジェクトを本機のマップ画面に表示することができます。

※ 本機へのプロジェクトの転送方法や「ATLASTOUR Planner」の使い方に関しては弊社ホームページに登録されている「ATLASTOUR Planner」の取扱説明書をご覧ください。

<http://www2.yupiteru.co.jp/manual/index.html>

※ 取り込んだプロジェクトは本機で編集・削除はできません。プロジェクトの編集・削除は「ATLASTOUR Planner」に行ってください



①	↩	ルートを表示します。
②	📍	ブレースマーク (目印) を表示します。 本機ではファインダーポイントとブレースマークを同じ 📍 で表します。



チェックポイントの名称を表示します。表示可能文字数は全角/半角ともに10文字までです。Plannerにて10文字以上で入力されている場合は、10文字以降を"... "で表示されます。半角の濁点は2文字とします。

取り込んだルートを利用する

「ATLASTOUR Planner」で作成したルートを表示することができます。

- 1 メインメニューから、[マップメニュー]をタッチする



- 2 [ルート表示]をタッチする



- 3 取り込んだルートタッチする



プレースマークを目的地にする

- 1 使用するプレースマークをタッチする



- 2 81 ページの手順3から作業して、プレースマークを目的地に設定します

ルートを確認する

- 1 使用するルートタッチする



- 2 [決定]を選択して、ルートを反映したマップ画面に戻ります



種類	機能
決定	メーター画面にルートを表示します。
色変更	ルートの色を変更します。(7色:赤色、黄色、緑色、水色、青色、紫色、橙色)

※ GPSの電波を受信していれば現在位置を表示します。GPSの電波を受信していない状態では最後に受信した場所を表示します。表示させたルートを確認する場合はスクロールなどとして表示してください。

ルートを非表示にする

- 1 マップ画面で、[ルートを非表示]をタッチする



- 2 [ルートを非表示]をタッチしてください。



## 地図記号について

道路施設駅		新幹線・駅
		JR線・駅
		私鉄線・駅
		新交通システム
		地下鉄線・駅
		道の駅
役所官公署		都道府県庁
		市役所/特別区役所/政令市区役所
		町役場/村役場
		警察署
		交番
		普通郵便局
		特定・簡易郵便局
		消防署
		消防分署
		官公署/北海道支所/中央省庁

学校		大学/短大/高専/高等学校/中学校/小学校/養護・盲・聾学校
一般注記		神社
		寺院
		墓地
		発電所・変電所
		工場
一般注記		病院・診療所
		ホテル・旅館
		デパート
		温泉
		一般注記/観光一般 (黒:一部観光地は赤)
	自然地形	
		滝

## 地図データベースについて

### MAPPLE10000 (Rel.7\_0811) 2008年10月27日発行

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の1万分の1地形図を使用したものである。  
(承認番号 平20業使 第54-M009817号)

### MAPPLE25000 (Rel.7\_0811) 2008年10月27日発行

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用したものである。  
(承認番号 平20業使 第55-M011390号)

### MAPPLE200000 (Rel.7\_0811) 2008年10月27日発行

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地形図を使用したものである。  
(承認番号 平20業使 第57-M009833号)

### MAPPLE1000000 (Rel.7\_0811) 2008年10月27日発行

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の100万分の1日本、50万分の1地形図及び数値地図500万(総合)を使用したものである。  
(承認番号 平20業使 第58-S001263号)

©株式会社 昭文社

### 【データについて】

本地図データ構築にあたって、使用した情報は下記の基準により、調査・取材を行ったものです。

- 主要道路の開通や主要施設の開設・閉鎖、市町村合併や町名の新設といった重要情報と取材や情報提供によって取得した店舗改廃情報等については、2008年8月までに判明した2008年11月までに実施される情報に基づいています。
- その他の情報については、概ね2004年5月から2008年4月までの実走調査によって取得した情報に基づいています。
- 電話帳データは日本ソフト販売(株)提供の「Bellemax (NSS業種付き電話帳データ) 2008年11月版」を使用しています。

※ データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることもありますのでご了承ください。  
※ いかなる形式においても著作権者に無断でこのデータの全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

## 今すぐ地図表示サービス (無料)

本機に表示させた QR コードをバーコードリーダー機能付携帯電話で読み取ると、携帯電話に周辺の地図を表示します。

- ※ 通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- ※ バーコードリーダー機能付携帯電話で、インターネットを利用できる環境であることが条件となります。
- ※ 一部の携帯電話では、QR コードの読み取りや地図データを表示できない場合があります。

### ・今すぐ地図表示サービスの流れ

- ① 目的地検索などから、QRコード付きの目的地詳細ページを表示させる。
- ↓
- ② バーコードリーダー機能付携帯電話で QR コードを読み取り送信する。
- ↓
- 携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

## 地図閲覧サービス (無料)

携帯電話やパソコンで専用サイトにアクセスし、緯度・経度や郵便番号、住所を入力すると、周辺の地図を表示します。

- ※ 通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- ※ インターネットが利用できるパソコンが条件となります。
- ※ 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

### ・地図閲覧サービスの流れ

- ① 携帯電話専用サイトにアクセスする。
- 

<http://www.yupiteru-itymap.com/>
- ② 目的地検索などから、目的地詳細ページを表示させ、緯度・経度を確認する。
  - ↓
  - ③ 携帯電話に緯度 (N) ・経度 (E) を入力する。
  - ↓
  - 携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

### ● PC 専用サイト

<http://www.yupiteru-itymap.com/pc/>

詳しくは、弊社ホームページ「itY.MAP サービス」(<http://www.yupiteru.co.jp/map/itymap.html>) をご覧ください。

修理をご依頼になる前に、もう1度次のことをご確認ください。

症状	確認内容
電源が ON にならない	・ リチウムイオン電池が消耗していませんか。 (● 21 ページ「電池残量表示について」)
現在地を表示しない	・ GPS を測定していますか。(● 92 ページ)
測位に時間がかかる	・ 本機を初めてご使用になる場合は測位に 20 分以上時間がかかる場合があります。 ・ 屋内やビル谷間など、電波受信状況が悪いと測位しない場合があります。電波状況の良い場所へ移動してください。
走行履歴を記録できない、確認できない 履歴の保存ができない	・ microSD カードは装着されていますか。microSD カードは別途ご用意いただく必要があります。 (● 18 ページ「microSD カードの装着 / 取り外し」)
高度表示が安定しない	・ GPS は測位できていますか。GPS が測位できないと高度表示が不安定になる場合があります。電波状況の良い場所へ移動してください。
オプションの ANT+ センサーのスキャンに失敗する	・ ANT+ センサーの電池が消耗していませんか。 ・ ANT+ センサーの電源が切れていませんか。(オートパワーオフ機能) (● 34 ページ「ハートレートセンサーの検出」) (● 39 ページ「スピードセンサーの検出」) (● 40 ページ「ケイデンスセンサーの検出」) ・ ANT+ センサーの取り付けを確認してください。

# 仕様

定格電圧	: DC3.7V (リチウムイオン電池)
消費電流	: 最大 220 mA 以下
使用可能時間	: 約 15 時間 ・画面点灯時間 5 秒設定時 ・フラッシングライト OFF ・アラート なし ・ログ記録 なし ・画面タッチ なし
表示部	: 2.4 インチ フルカラー BLANVIEW 液晶 (LED バックライト搭載)
防水の種類	: 耐水形 IPX7( 準拠 )
動作温度範囲	: - 10°C ~ 60°C ( 充電温度範囲 : 0°C ~ 45°C )
外形寸法	: 51 ( W ) × 93 ( H ) × 25 ( D ) mm ( 突起部含まず )
重量	: 約 96g ( リチウムイオン電池含む )

## 目的地検索

50 音検索	
業種別検索	約 780 万件
電話番号検索	
住所検索	約 3,600 万件
登録地点検索	100 件 ( 最大 )

- ※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- ※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、®マークは明記していません。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。  
<http://www.yupiteru.co.jp/>